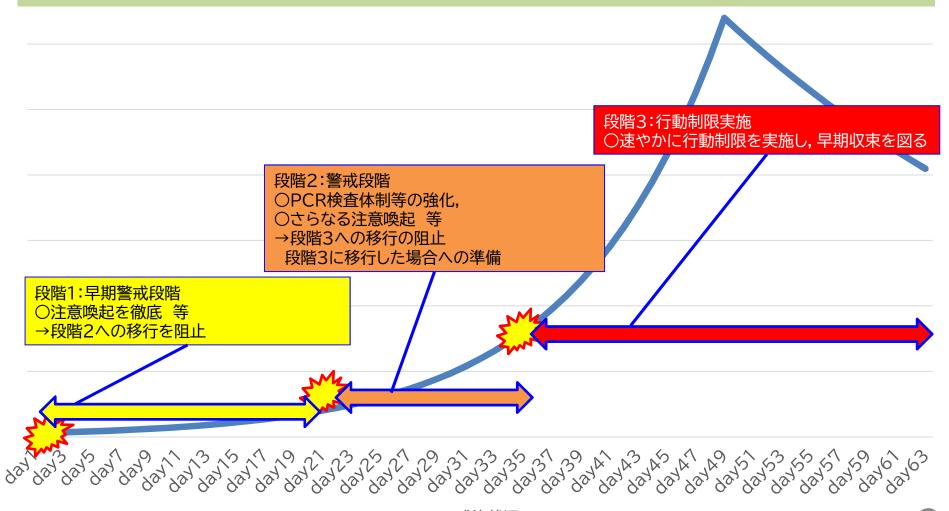


感染状況に応じた早期対応

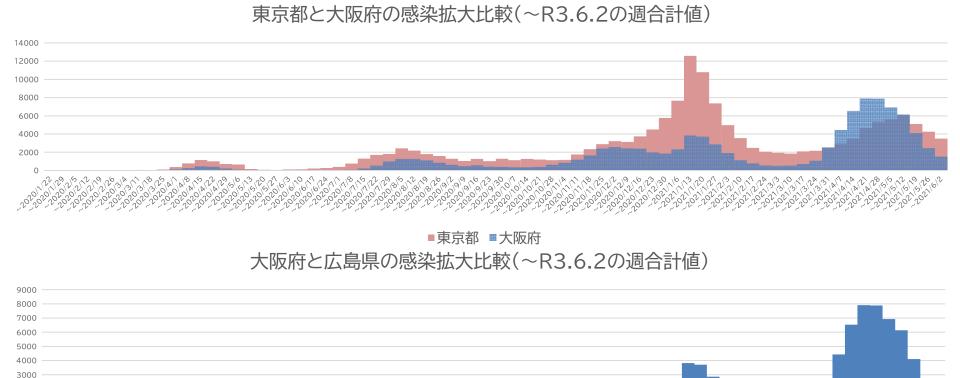
令和3年7月21日

感染状況に応じた早期対応

- ○過去のデータを踏まえ,対策実施タイミングの目安を定める
- →対応の迅速化と警戒感の共有を図る



他県の感染状況と広島県の関係



■大阪府 ■広島県

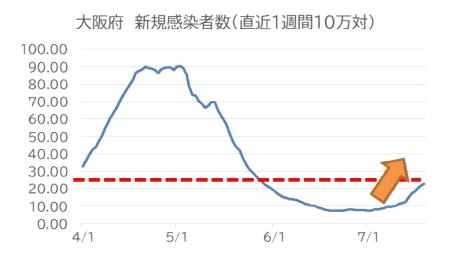
2000

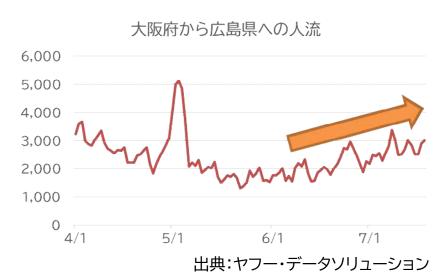
東京都の感染拡大と大阪府の感染拡大はほぼ同時期から2週間遅れで拡大 大阪府の感染拡大から3週間後に広島県でも感染拡大

広島県の立ち上がりの予兆







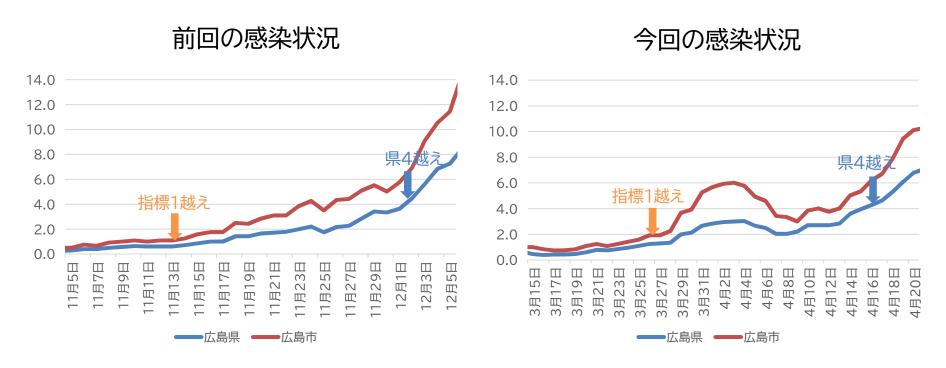


東京都,大阪府の感染状況,広島県への人流を基に, 広島県の立ち上がりの予兆をキャッチする指標を設定

段階1:早期警戒段階の目安

県外流入指標(※1)1を早期警戒段階の目安とする。

※1 東京都の感染状況(※2)×人流(東京→広島)+大阪府の感染状況(※2)×人流(大阪→広島) ※2 直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数



過去の感染拡大時では、県外流入指標が1を超えてから、 広島県の感染状況が概ね3週間後に警戒基準値4を超えている

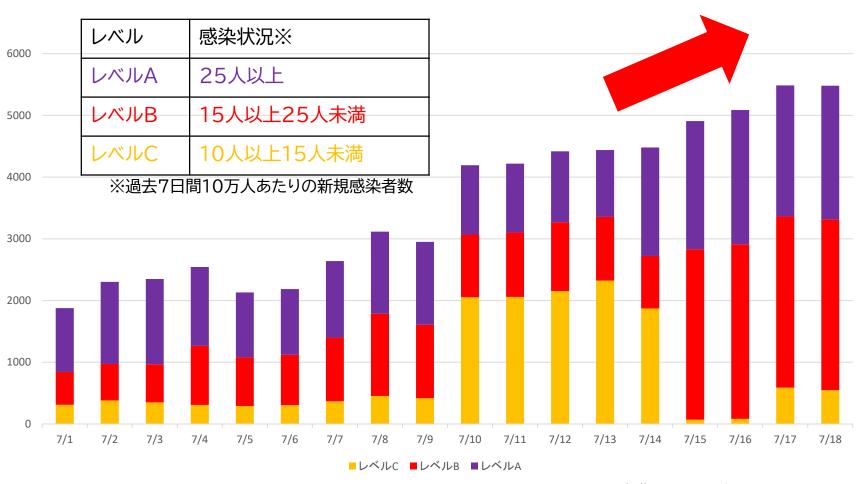
現在の指標の推移

県外流入指標と直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数



直近の県外人流

レベル別 他の都道府県から広島県へ来た推計人数の推移



現在の状況

すでに、県外流入指標1を超えている状況

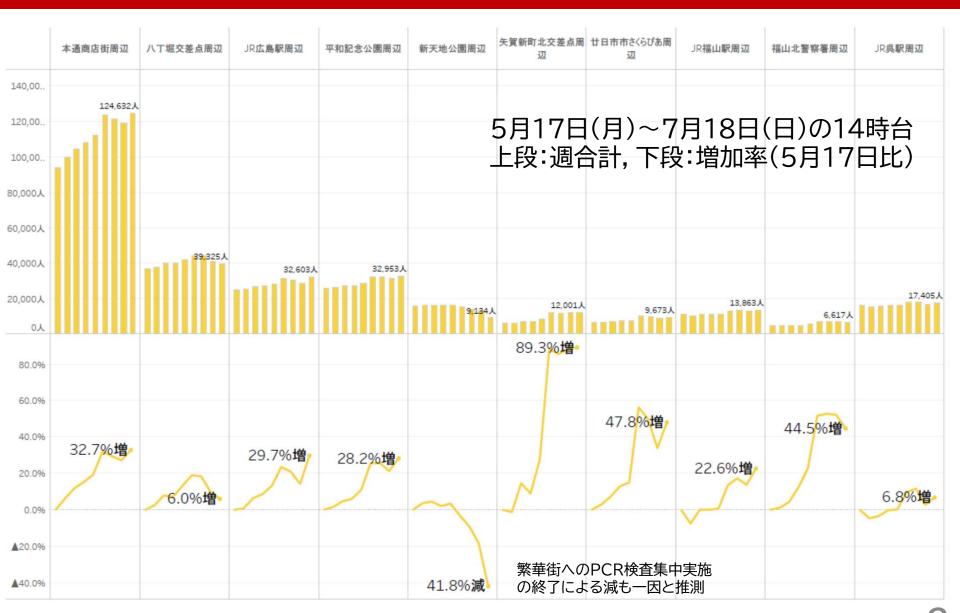


拡大地域からの県外流入を止める必要がある

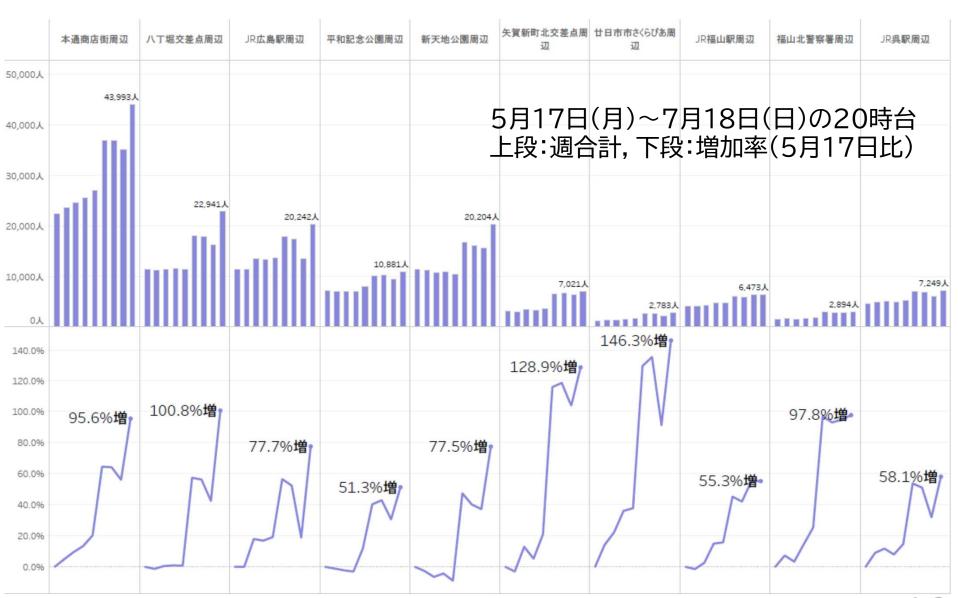


感染拡大地域へは,行かない・呼ばない 家庭の事情などでやむを得ない場合は検査

県内人流(昼間)

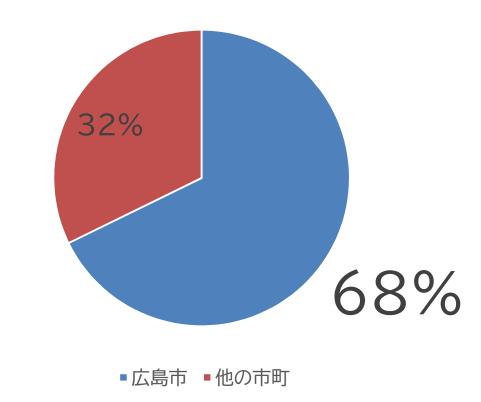


県内人流(夜間)



県全体に占める広島市の感染者数

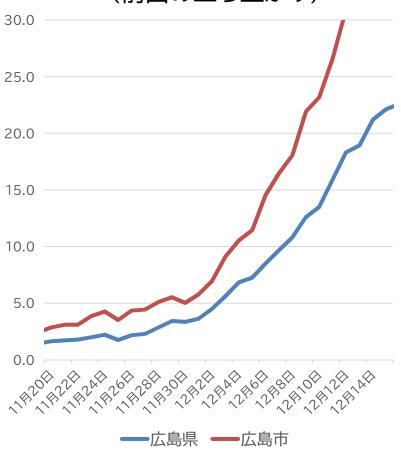
県内の感染者数(~7/14までの全期間)



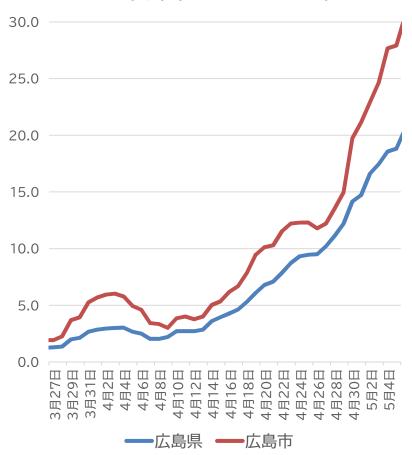
県内で発生した約7割の感染者が,広島市で発生している

広島県と広島市の感染状況の関係





広島県と広島市の感染状況 (今回の立ち上がり)

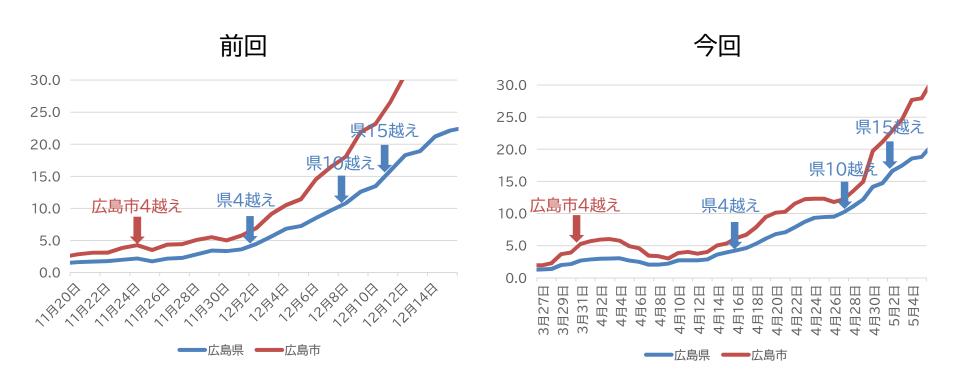


広島県の感染状況に比べて,広島市の感染状況が早く立ち上がる 県全体の感染状況の立ち上がりを把握する指標として広島市の感染状況を設定

段階2:警戒段階の目安

広島市の感染状況4人※を警戒段階の目安とする。

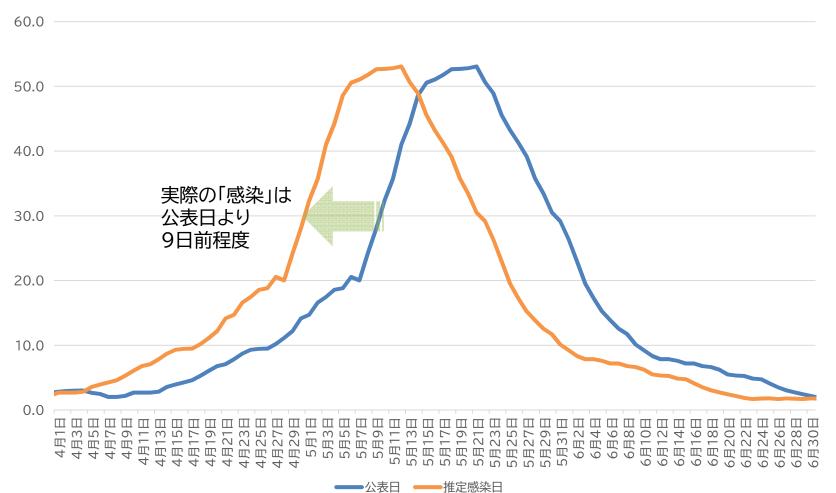
※ 直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数



過去の感染拡大時では,広島市の感染状況が4人を超えてから, 概ね2~4週間後に県の感染状況が10人を超えている

実際の感染状況と公表日の感染状況

直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数

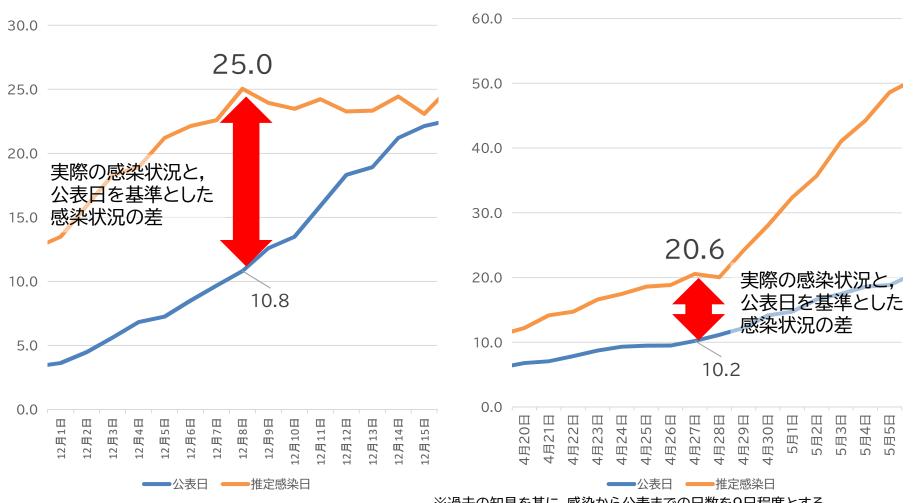


※過去の知見を基に、感染から公表までの日数を9日程度とする。

※推定感染日ベースのグラフは、公表日ベースのグラフを9日前倒ししたもの。

感染から公表までの日数が概ね9日であることから, 実際の感染状況を公表日を基準とした感染状況の9日前とする。

直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数



※過去の知見を基に、感染から公表までの日数を9日程度とする。

※推定感染日ベースのグラフは、公表日ベースのグラフを9日前倒ししたもの。

過去の感染拡大時では,公表日ベースの直近1週間の人口10万人あたりの 新規報告者数が10人でも,実際の感染状況はステージIV目安値相当となっている 5

段階3:行動制限実施の目安

従来: <u>公表日を基準日とした感染状況</u>で20人(※)程度

今後: 実際の感染状況で20人(※)程度

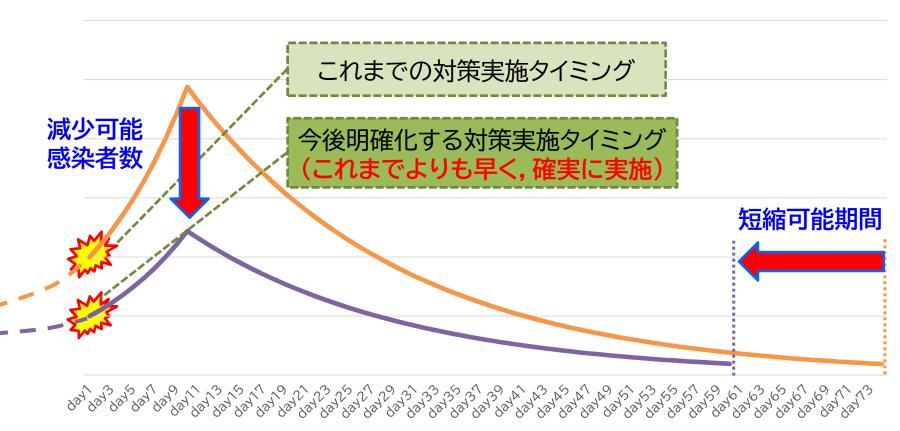


公表日ベースで、県の感染状況10人(※)を超えて、継続して拡大すると判断できるときを、 行動制限実施の目安とする。

なお,広島県の直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数が15人程度になる日から, 感染状況を考慮した上で,営業時間短縮要請等の強い措置を実施する。

早期対策による早期収束

対策開始タイミングと対策期間



対策を早めることで,対策期間を短縮でき, 感染者数を減少させることができると期待

早期対策で期待する効果

効果1 対策期間の短縮

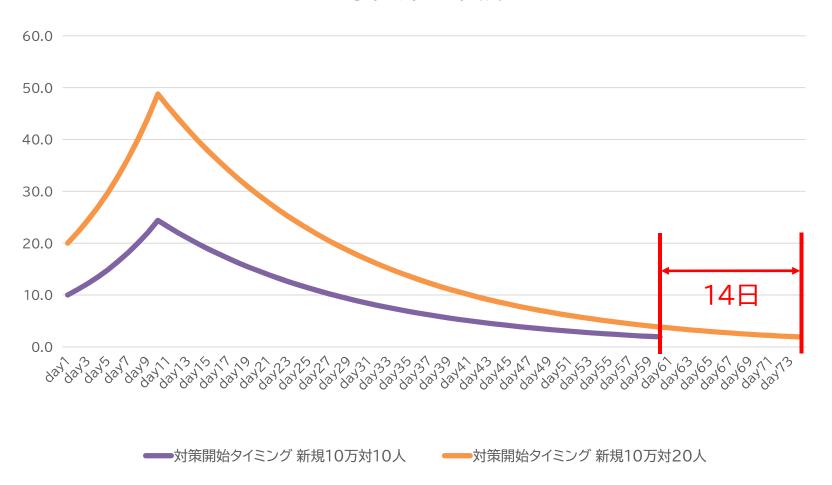
- ①県民に行動制限をお願いする期間を短縮
- ②営業時間短縮要請などに御協力いただいている 事業者への要請などの期間を短縮
- ③県の新型コロナウイルス感染症対策に要する費用を抑制

効果2 その波の総感染者数を減少

- ①県民が重症化などするケースを減少
- ②感染者に携わる医療従事者などの負担軽減
- ③一般医療への負荷軽減

早期対策の効果試算(短縮期間)

対策期間の試算

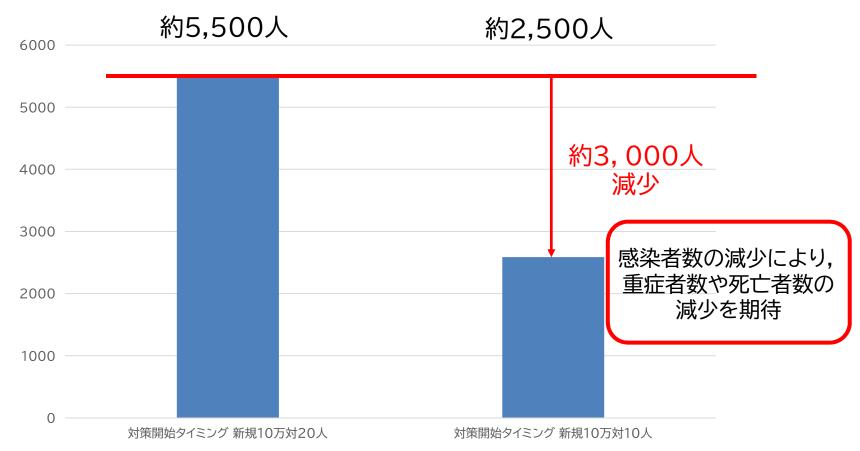


- ※増加速度,減少速度は,過去の実績に変異株の影響を考慮して試算 ※新規10万対は、「直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数」

早期対策の効果試算(総感染者数)

総感染者数の試算

(新規10万対4人を超えた日~対策終了日)



- ※増加速度,減少速度は,過去の実績に変異株の影響を考慮して試算 ※新規10万対は、「直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数」

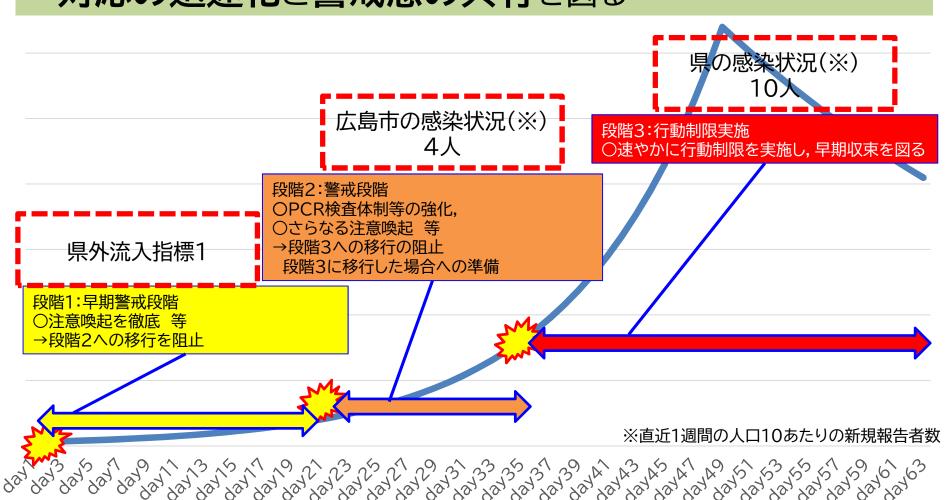
段階ごとの対応策

	目安	対応策
段階1 早期警戒段階	県外流入指標1	・県民へ強い注意喚起発信
段階2 警戒段階	広島市の感染 状況(※)4人	・PCR検査体制の強化 ・保健所長等への積極的疫学調査のさらなる徹底を要請 ・医療機関へのPCR検査のさらなる徹底を要請・県民,事業者への感染対策の徹底を要請(基本的な感染防止の強化,PCRの積極的な受検,テレワークの強化など)
段階3 行動制限実施	広島県の感染 状況(※)10人	集中対策を開始。 なお, 広島県の直近1週間の人口10万人あたり の新規報告者数が15人程度になる日から, 感染 状況を考慮した上で, 営業時間短縮要請等の強 い措置を実施

[※] 直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数

感染状況に応じた早期対応

- ○過去のデータを踏まえ,対策実施タイミングの目安を定める
- →対応の迅速化と警戒感の共有を図る



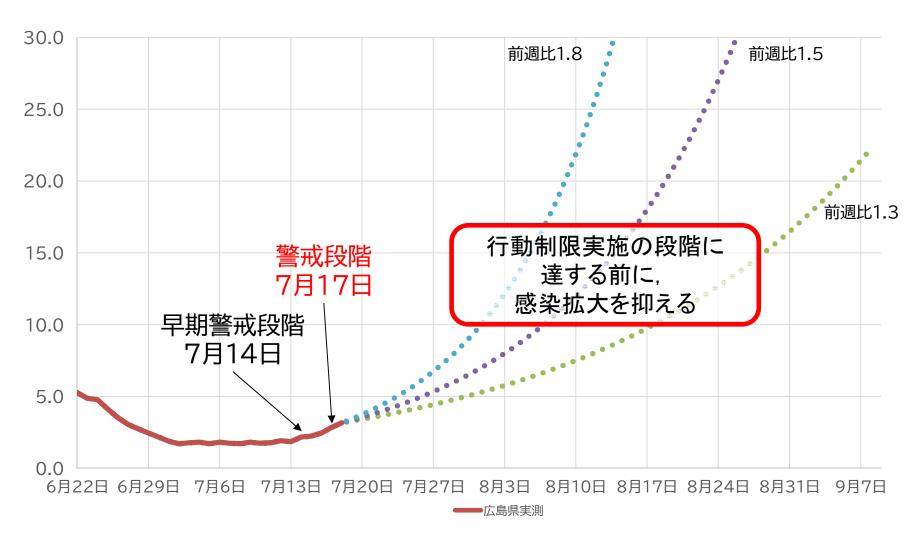
警戒段階感染者の早期捕捉と遮断

- ・ 積極的疫学調査の強化
 - →好事例の共有など、保健所と連携強化

- ・医療機関での検査
- →医療機関での検査の協力を改めて依頼
- ・事業者PCRでより広い範囲で検査
- ・県内向け,帰省者向けに,臨時スポットや PCRセンターで検査

現在の段階

直近1週間の人口10万人あたりの新規報告者数



上昇傾向が続くと、8月上旬には、直近1週間の人口10万人あたりの 新規報告者数が10人に達する可能性がある

福山駅前PCR臨時スポットの追加

実施概要

	夏のPCR検査集中実施				
目			的	連休、夏休み、お盆等の人流増加時に、感染拡大を防止する。 ・県内の居住者及び就業者 ・やむを得ない事情により、帰省等された県外の者	
実	施	場	所	福山駅前(釣り人像)付近	
実	施	期	間	7月22日(木)~8月31日(火) 7時~15時	
検	查	方		検査キットの配布,回収 (回収場所は,県内のPCRセンター,臨時スポットどこでもOK)	
問(か合	わせ	大先	詳細は、県のホームページ 夏のPCR 広島 検索 事務局 TEL 082-207-2322(10:00~17:00)まで	

警戒段階 県民,事業者の皆様へ

- 夏休みシーズンは 感染拡大地域へは、行かない・呼ばない、 やむを得ず来る人にはPCR検査を勧める
- 違和感を感じたらすぐに医療機関で検査
- マスク着用など基本的な感染防止対策の徹底
- 飲食の場面での飛沫・換気対策の徹底
- テレワークの促進

基本的な感染対策を全員で徹底

ワクチンの接種状況(高齢者)

市町	1回目	2回目	市町	1回目	2回目
広島市	76.68%	41.51%	安芸高田市	88.28%	85.95%
呉市	79.61%	56.71%	江田島市	85.31%	68.78%
竹原市	89.87%	77.29%	府中町	88.40%	72.87%
三原市	84.47%	54.85%	海田町	88.88%	82.93%
尾道市	81.22%	50.34%	熊野町	86.16%	63.00%
福山市	76.99%	50.17%	坂町	85.40%	74.12%
府中市	86.90%	57.44%	安芸太田町	86.27%	49.10%
三次市	71.80%	56.36%	北広島町	82.98%	57.27%
庄原市	89.47%	75.47%	大崎上島町	89.15%	87.22%
大竹市	85.57%	69.71%	世羅町	82.30%	58.78%
東広島市	87.46%	67.99%	神石高原町	76.70%	62.84%
廿日市市	87.45%	71.96%	広島県	80.09%	52.96%

[※] VRS入力情報(令和3年7月15日現在)

ワクチンの接種状況(全人口)

市町	1回目	2回目	市町	1回目	2回目
広島市	21.87%	10.64%	安芸高田市	38.09%	35.67%
呉市	32.48%	20.73%	江田島市	43.32%	31.12%
竹原市	48.63%	32.79%	府中町	26.84%	18.17%
三原市	30.57%	19.39%	海田町	27.30%	20.35%
尾道市	31.47%	18.20%	熊野町	40.15%	22.63%
福山市	23.96%	14.39%	坂町	31.75%	22.51%
府中市	38.44%	24.58%	安芸太田町	50.22%	27.01%
三次市	30.63%	20.59%	北広島町	33.73%	22.42%
庄原市	46.76%	32.93%	大崎上島町	62.75%	42.97%
大竹市	32.78%	25.07%	世羅町	36.85%	24.85%
東広島市	25.94%	17.44%	神石高原町	53.87%	42.77%
廿日市市	26.88%	22.08%	広島県	26.43%	15.81%

※ VRS入力情報(令和3年7月15日現在)

1回目:30.70% 2回目:19.85%

医療従事者接種 を追加すると